

2020年度 新潟公務員法律専門学校 情報提供

1. 学校の概要、目標及び計画

(1) 学校の概要

学校名	新潟公務員法律専門学校
学校長名	佐藤 仁
設置者	学校法人 国際総合学園
代表者名	池田 祥護
所在地	〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天2丁目4番21号
電話番号	025-247-1010 (FAX) 025-247-6660

(2) 公務員試験合格実績・在籍者数・退学者数（※2019年度の実績）

公務員1次試験合格率	93.5% (232名受験 217名合格) ※16年連続90%以上
公務員2次試験合格率	86.2% (217名受験 187名合格) ※15年連続80%以上
在籍者数	427名
退学者数	12名 (全在籍数の2.8%) ※公務員合格での早期就職者除く

(3) 設置学科

学科名	課程名	コース数	修業年限	入学定員	総定員
公務員ビジネス学科	文化教養専門課程	6	2年	95人	190人
警察・消防学科	文化教養専門課程	4	2年	65人	130人
公務員速修学科	文化教養専門課程	3	1年	40人	80人
公務員法律研究科	文化教養専門課程	—	1年	20人	20人

(4) 建学の精神

新潟公務員法律専門学校は、高度経済成長から低成長時代に移行した日本が、さらに円高や産業空洞化を通じ行政改革が急務になった我が国において、奉仕の精神とリーガルマインドを持って、時代を切り開き国家・地域社会に貢献できる若者を育成するため、1987年、新潟ビジネス専門学校の一学科として産声をあげました。

その後、各種の公務員としての「全体の奉仕者」たる人材像のさらなる追求と、それに伴う学科の増設により、1999年に「新潟公務員法律専門学校」として分離開校し、新校訓に「誠実」「明朗」「奉仕」を掲げ、真のリーダーシップで社会での役割を引き受ける「意欲・情熱・活力そして創造性」に富んだ青年を育成することを本校の理念としています。

(5) 校訓 「誠実」・「明朗」・「奉仕」

本校の教育の根幹、すなわち核心的価値は、思考や行動のすべての動機が周りの人たちへの投入であり、人の心を動かし価値を創造するリーダーシップを発揮し、他者の長所を引き出し価値を与えるチームワークを大切に、どんなことでもできるという大きな夢を持った肯定的な人材を育成することです。

そのため、本校が最も重要視しているのが「日常」です。日常の習慣の力がいざというとき試され、人格も日常生活の中で養われていきます。校訓はその「日常」の指針になるものです。

「誠 実」	自分の目標に対しまじめに取り組み、真心を持ってことにあたろう。目標は求めているだけでは達成できません。それを自分自身の中に行動として成らせ、周りを感化していくことが誠実な姿といえます。
「明 朗」	うそやごまかしのない素直で濁らない心で生活しよう。明るく朗らかに過ごそう。笑顔で自分も楽しく、さらに人も楽しませようとする愉快で気持よい意志を実践することで、周りの人たちの良いものを引き出す人が明朗な人です。
「奉 仕」	人に喜ばれる仕事をすることで、他のために生きることが正しいことであるという社会的意識を育もう。奉仕の本質は一回限りの仕事でも自己満足の慈善行為でもなく、自らの否定的な考え方を転換する生き方になります。

(6) 教育方針

本学は「教育基本法第1条」に則り、また「創造・自立・協働」社会の構築のため、以下3点の能力開発に力を入れた教育を展開しています。

- ① 新たな価値を生み出す、または価値のないものを価値あるものに生みかえるリーダーシップの育成。
- ② リベラルアーツに根差した、気づき、考え、自ら行動できる主体的・能動的な力の育成。
- ③ 社会構成の多様性を理解し、ともに生き、ともに支え合い、高め合い、目標に向けともに参画することができる人間マネジメント力の育成。

(7) 本学のさらなる使命（今後の計画）

グローバル化が進展する中で、日本社会は明治維新や戦後改革期と同様、価値観模索の厳しい岐路に立っているといえます。企業社会はもとより国家行政や地方自治に携わる公務員においても、世界を見据えての政策立案が要求されています。そこで、建学の精神を基礎に未来の日本を見据え、日本と世界を結ぶ人材育成も本校の基本理念として付加した教育（国際関係公務員の講演・留学生交流等）を行います。 ※海外教育提携校（姉妹提携校）：韓国 新丘大学

2. 各学科等の教育

学科名	教育コンセプト
公務員ビジネス学科 (2年制)	募集数が少なく難関な事務系公務員を目指すという“自覚”を醸成し、事務系公務員になるために何が必要かを“考え・学び・実践”できる機会を豊富に準備し、夢の実現を目指す向上心とチャレンジ精神あふれた学科です。そのため1年次では、公務員試験科目はもちろんのこと、自治体視察や各種講演会、市役所等へのインターンシップやボランティア等、豊富な実習や研修に取り組み、また簿記やサービス接遇等の検定取得、更にプレゼンテーション学や放課後ではゼミ学習を実施し、グローバルな社会で活躍できる柔軟な思考を持ち自己表現ができる創造性豊かな社会人教育を行います。2年次では公務員試験授業に力を入れるとともに、より深く行政について学びます。
警察・消防学科 (2年制)	全国でも数少ない公安系公務員に的を絞った専門的学科として、警察・消防・自衛隊・海上保安等と連携し、学生に体験的教育を行う特徴を持つ学科です。また科訓を「根性・自律」に設定し、他のために尽くす思考や行動からの根性、高い倫理観や正義感に基づく自立という公安系公務員に必要な資質を全力で高め合い、日本の安心安全、そして優しさあふれる社会づくりに貢献できる人材の育成を目指しています。そのため1年次では、ボランティア実習、警察学校や消防学校の見学、東京公安視察、救急法やAED講習、体育実習等、様々な実習や研修を通し使命感や情熱を一層深め、2年次では公務員試験授業に力を入れるとともに、自らを省みることのできる持論形成を行います。
公務員速修学科 (1年制)	高校生時に公務員を目指し受験経験があるなど、短期で公務員受験を目指す学科です。そのため受け身ではなく常に自ら行動できるという積極性や、クラスで協力し合い全員で目標を達成する協調性を養います。前期は一般教養科目のみならず、作文や面接指導にも力を入れ、後期はコンピュータやビジネスマナーの知識を身に付け公務員のみならず、社会人として通用する能力を育成します。

3. 教職員

(1) 教職員数

教 務	専任教員数	兼任教員数	総教員数
	15人	11人	26人
事務局	専任職員数	兼任職員数	総職員数
	5人	1人	6人

(2) 教員名簿及び主な担当科目

教 員 名	主な担当科目
佐藤 仁	面接指導
久代 英俊	キャリアデザイン
有馬 博宣	時事対策・キャリアデザイン
秋丸 進也	数的推理・判断推理・キャリアデザイン

山崎 梢	人文科学・ビジネスマナー・キャリアデザイン
後藤 博之	人文科学・国際理解・キャリアデザイン
田中 隆浩	数的推理・ビジネスマナー・キャリアデザイン
宮本 恵	人文科学・キャリアデザイン
仲野 浩一	判断推理・数的推理・自然科学・キャリアデザイン
相田 裕亮	数的推理・キャリアデザイン
松本 靖	社会科学・防災法・キャリアデザイン
松田 涉	判断推理・体育実習・キャリアデザイン
戸田 聡	判断推理・社会常識・キャリアデザイン
中野 由実恵	人文科学・社会科学・キャリアデザイン
中野 樹	数的推理・自然科学・キャリアデザイン
吉村 修一（兼）	公安公務員概論
小池 あゆ子（兼）	人文科学
池口 清秀（兼）	上級数的処理・中級判断推理
横山 桂子（兼）	簿記入門
竹石 邦夫（兼）	簿記入門
工藤 亜佐子（兼）	国語力（作文指導）
矢田 真岐子（兼）	国語力（作文指導）
高村 恵利加（兼）	Word実習・Excel実習
鹿熊 真弓（兼）	Word実習・Excel実習・PowerPoint実習
高橋 麻里恵（兼）	面接指導・公務員セミナー
スティーヴンソン・アロソ（兼）	ビジネス実務（TOEIC対策）

4. キャリア教育・実践的職業教育

（1）業界ニーズに対応した付加的教育の取り組み

本学は公務員試験合格を目標とする学校ではありますが、専修学校専門課程として「自立した職業人の育成、社会・職業への円滑な移行」という使命を完遂するために、以下にあるように付加的教育に力を入れています。

（2019年度実績）

教育分野	教育内容	
気づきを促す研修	一般財団法人実践行動学研究所公認インストラクターによる「実践行動学研修」を以下3期間に渡って実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・入学時…Part 1「意欲的な心構え」 ・就職活動時…Part 2「自分の可能性を広げよう」 ・卒業時…Part 3「社会に出る準備を始めよう」 	
就業先視察研修	事務系学科	長岡市・富山市・荒川区・防衛省など
	公安系学科	新潟県警・警視庁・警察学校・消防学校・東京消防庁・

		海上保安庁救難隊・自衛隊新発田駐屯地など
海外視察研修	希望者	シンガポール・カンボジア
インターンシップ 研修	夏休みを利用し、以下、市役所・団体等と連携しインターンを実施。 新潟市・村上市・南魚沼市・三条市・長岡市・佐渡市・十日町市・新 発田市・阿賀野市・燕市・五泉市・上越市・酒田市・各市町村学校事 務 等（敬称略）	
ボランティア研修	以下は学校が取りまとめた研修であるが、その他、各個人が独自に積 極的に参加している。 寺子屋つばさ 100 キロ徒歩の旅スタッフ・日本海夕日コンサートス タッフ・防犯パトロール（月 2 回）・小学校の運動会や遠足の補助活動・ アルビレックスホームゲームの受付及び警備ボランティア	
各種講演会	新潟県出張講座・新潟市出張講座など	
産学官連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟市と万代シテイ商工連合会と連携し、「万代マルシェ」「万代グ リーティング」の企画・運営 ・新潟市学生消防団 	
学校内放課後活動	各種ゼミ	市街地活性化ゼミ・地域振興/観光ゼミ
	クラブ活動	野球部・新潟総踊り・フラッシュモ部

(2) 各学科の資格・検定取得と合格実績（2019年度実績）

学科名	資格・検定名	合格実績（合格数/受験数）	
公務員ビジネス学科	全経簿記検定 3 級	66.7%	(46/69)
	秘書検定	85.4%	(76/89)
	社会人常識マナー検定 2 級	94.5%	(86/91)
	W o r d 検定 3 級	98.8%	(87/88)
	E x c e l 検定 3 級	98.5%	(64/65)
警察・消防学科	W o r d 検定 3 級	100.0%	(56/56)
	社会人常識マナー検定 3 級	97.4%	(74/76)
	E x c e l 検定 3 級	98.8%	(76/77)
	漢字能力検定 3 級	89.6%	(43/48)
公務員速修学科	W o r d 検定 3 級	100.0%	(41/41)
	E x c e l 検定 3 級	97.6%	(41/42)
	社会人常識マナー検定 2 級	93.5%	(29/31)

5. 行事等、様々な教育活動・教育環境（2019年実績）

月	行 事	公務員 ビジネス 学科	警察・消防 学科	公務員 速修学科
4月	入学式・全体保護者会	○	○	○
	オリエンテーション	○	○	○
	ビジネスマナーウィーク	○	○	○
	東京/県内視察研修			○
5月	※健康診断	○	○	○
	官公署人事担当者説明会	○	○	○
	東京視察研修	○	○	
6月	学校関係者評価委員会	○	○	
	国際交流 県出前授業	○		
	就職年次保護者会	○	○	○
	官公署人事担当者説明会	○	○	○
7月	NSG夏フェス	○	○	○
	インターンシップ実習	○		
8月	明和義人祭	○		
9月	消防査閲式見学		○	
	自衛隊体験入隊		○	
10月	NSG大運動会	○	○	
	進級年次保護者会	○	○	
11月	ビジネスマナーウィーク	○	○	○
	就職研修/テーブルマナー	○	○	○
	NCOLLスポーツ大会	○	○	○
12月	海外行政視察研修	○	○	○
	教育課程編成委員会①	○	○	
2月	卒業者・進級者発表	○	○	○
3月	卒業式	○	○	○
	教育課程編成委員会②	○	○	

※健康診断は、新潟市の補助金を受けて実施しています。

6. 学生の生活支援

(1) 学生寮・アパート紹介

当校への入学願書提出の際に、学生寮もしくはアパートの希望を確認し、希望者に対して入学確定後、学生寮は当方担当者より、アパートは提携不動産会社より契約案内を送付し手続きに入ります。また、学生寮数は8寮（男子寮3・女子寮5）です。

(2) 奨学金制度

奨学金制度は「日本学生支援機構奨学金制度」をはじめ、当校の運営母体である学校法人新潟総合学院独自の奨学制度などの支援体制を準備しています。

主な奨学金制度	内 容
NSGカレッジリーグ 無利子奨学制度	家計の事情により就学が困難と思われる学生に、年額30万円を無利子で一括貸与し、卒業後5年以内の返済により就学の便をはかるもの。
NSGカレッジリーグ 災害奨学制度	地震・水害・雪害・台風などの災害により学費準備が困難な方でも、夢をかなえるための進学を応援する制度。
NSGカレッジリーグ 母子・父子家庭奨学制度	母子・父子家庭で経済状況が厳しい場合に、入学手続き金を貸与し、卒業後長期の返済により就学の便をはかるもの。
日本学生支援機構奨学金制度	優れた生徒で経済的に就学が困難な方に奨学金を貸与。種類は無利子の第一種奨学金と有利子の第二種奨学金の2種類。

7. 学生納付金・修学支援（平成30年度 募集要項より）

(1) 学費

	入学金 (入学時のみ)	1年次学費	2年次学費 (2年制学科のみ)
全学科共通	90,000円	900,000円	900,000円

(2) 諸費用（教材・検定・行事費等）

学科名	1年次	2年次
公務員ビジネス学科	236,000円～278,000円	236,000円～244,000円
警察・消防学科	204,000円～234,000円	212,000円～251,000円
公務員速修学科	254,000円～288,000円	—

(2019年度実績より)

(3) 学費支援体制

学費支援体制	内 容
入学時特待生制度	特待生区分での出願条件を有する方に対し、入学試験での特待生面接試験で審査した結果、特待生試験に合格した場合に学費を給付する制度。給付額は133万円～5万円の6等級となります。
資格・検定支援金制度	高校卒業までに取得した資格や検定試験に対して認定レベルを設定し、レベルに応じて学費を給付する制度。給付額は133万円～5万円の5等級となります。（一部、大学・短大・専門学校卒業まで

	の取得も含む。)
進級生学費免除制度	当校在校生に対して1年次の学業成績優秀及び出席状況良好を条件として、書類選考および面接により2年次の学費を給付する制度。給付額は55万円～5万円の4等級となります。

8. 学校の財務

当校ホームページ内に記載。(http://www.ncool.jp/)

※トップページ上部の「学校基本情報」欄の「事業報告」、同じく「学校自己点検・評価報告書」9ページに状況を記載しています。

9. 学校評価

当校ホームページ内に記載。(http://www.ncool.jp/)

※トップページ上部の「学校基本情報」欄の「学校自己点検・評価報告書」、同じく「学校関係者評価報告書」に記載しています。